

2025年度（令和7年度）版  
作成日 2025年4月1日

# 社会福祉法人こぶしの村福社会

## ひかり園

### 支援プログラム



〒720-0824 福山市多治米町6丁目15番28号

TEL : 084 - 982 - 5860 FAX : 084 - 982 - 5850

## 【概要】

### ●児童発達支援センターひかり園

#### ◇ 児童発達支援センター

- \* 開園日：月～金曜日・第1, 3, 5土曜日（第5土曜日は療育はありません）
- \* 営業時間：月～金曜日は8時30分～17時、土曜日は8時30分～14時
- \* 療育時間：月～金曜日は9時～15時、土曜日は9時～13時
- \* 送迎：通園バスによる送迎あり（市内数カ所のバス停を経由します）
- \* 定員：48名（12名編成の4クラス）
- \* 通園形態：単独通園（週5～6日）
- \* 療育形態：全体集団（自由あそび、運動会や発表会の取組み、誕生日会など）  
クラス集団（朝の会、設定活動、給食、当番活動、午睡、お帰りの会）  
年長児集団（集団あそび・年長太鼓・発達課題別グループ活動）

#### ◇ 保育所等訪問支援事業

#### ◇ 障害児等療育支援事業

#### ◇ 児童発達支援センター等機能強化事業（広島県委託）

### ● 相談支援事業所ひかり

- ・ 特定相談支援事業
- ・ 障害児相談支援事業

## 【法人理念】

子どもの健やかな成長を「ねがい・支え・ともに歩む」ために、子どもの権利擁護を基本とした、良質かつ継続的な支援を提供します

### <支援方針>

#### 『人としての育ちを豊かに 生きる力を高めよう』



#### \* 基本的な生活習慣を育てる

「たっぷりあそぶ」「しっかり食べる」「ぐっすり寝る」という、幼児期らしい生活づくりに取り組みます。また、個々の実態に応じた身辺自立への取り組みを行います。

#### \* からだを育てる

身体を動かすあそびを通して、健康でじょうぶな身体をつくれます。また、生活や遊びの経験を広げながら、身体の使い方を学び、協調性や手指の巧緻性を高めます。

#### \* あそびを育てる

子どもの興味を探りつつ楽しめるあそびを見つけます。また楽しい仕掛けと粘り強い働きかけの中で興味をつくり出し、要求を高め、じっくりと遊びこむ力を育てます。

#### \* ことばを育てる

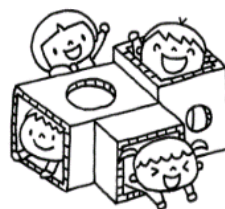
楽しめる活動を通して気持ちを高めることで、豊かな発声や発語を引き出します。またそれを受け止めてもらう安心感や喜びの中で、伝えたい気持ちを育てます。

#### \* 心ころを育てる

生活や遊びの中で様々なものに触れる中で豊かな情動を体験し、それを共有できる関係を築きます。また、共感関係を深めながら、相手を思う心ころを育てます。

## <一日の流れ>

- 9 : 3 0 登園（バス通園を基本としています）  
シール貼り・持物の片付け・排泄  
自由遊び（園庭：全体）
- 1 0 : 1 0 片付け
- 1 0 : 3 0 朝の会（クラス）  
設定活動（クラス）
- ※ 夏季はプール、秋季は運動会、冬季は発表会の取組みを  
します
- 1 1 : 3 0 給食準備（クラス）  
給食（クラス）  
片付け・はみがき  
自由あそび（全体）
- 1 2 : 2 5 午睡（年少・年中児）  
年長児の取組み
- 4～6月 選んで遊ぶ（全体・小集団）  
9月下旬 年長太鼓（運動会の取組み）  
10月半ば～ グループ活動（発達課題）
- ※ 7月から9月初旬までは休息のための午睡をします）
- 1 4 : 0 0 起床・着替え／片付け  
おやつ（水分補給）
- 1 4 : 3 0 おかえりの会（クラス）
- 1 5 : 0 0 降園（土曜日課は13：00）
- ※ 運動会のリハーサル、講演会、もちつきなど、特別日課  
があります



<おもな療育内容>

活動内容	ねらい	5領域との関連性
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあい遊び</li> <li>・シーツブランコ</li> <li>・スクーター</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 大人に遊んでもらうことの喜びを知り、遊んでほしいという期待感を高める。</li> <li>* 心地よい感覚を得られる中で、「モットシタイ」「モウ一回」という要求を引き出す。</li> </ul>	健康・生活 運動・感覚 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
<ul style="list-style-type: none"> <li>・描画 （経験画）</li> <li>・制作 （壁面） （年賀状）</li> <li>・クッキング</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 毎月の壁面制作を通して、季節を知る</li> <li>* 描くことや作ることで思いを表現する</li> <li>* イメージを膨らませてかたちにする</li> <li>* 様々な道具を操作する経験を通して手指の巧緻性を高める</li> <li>* 食べることへの興味を広げる</li> </ul>	健康・生活 運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション
<ul style="list-style-type: none"> <li>・リズム （ミュージック・ケア）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 歌やリズムに合わせて、身体で表現する楽しさを感じたり、模倣する姿や相手に合わせようとしたりする姿を引き出す</li> <li>* 親子で、また先生や友だちと一緒に楽しみ、共感関係を深める</li> </ul>	健康・生活 運動・感覚 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
<ul style="list-style-type: none"> <li>・プールあそび</li> <li>・サーキット</li> <li>・マラソン</li> <li>・大型すべり台</li> <li>・運動会の取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 健康な身体をつくりつつ体幹を鍛える</li> <li>* 運動器具や遊具を使って、様々な身体の使い方を体験することで、身体各部の協応動作、平衡感覚などを養う</li> <li>* 様々な活動に応じて動きを調整する</li> </ul>	健康・生活 運動・感覚 人間関係・社会性
<ul style="list-style-type: none"> <li>・さんぽ</li> <li>・山のぼり</li> <li>・土手すべり</li> <li>・買物</li> <li>・図書館</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 体幹を鍛えるとともに、友だちと手をつなぐことで、協調性や共感関係を育てる</li> <li>* 自然に触れ、豊かな心を育てる</li> <li>* 公共施設を利用することでルールやマナーを学ぶとともに、地域の人と交流する機会をもつ</li> </ul>	運動・感覚 言語・コミュニケーション 認知・行動 人間関係・社会性
<ul style="list-style-type: none"> <li>・水どろんこ遊び</li> <li>・小麦粉粘土</li> <li>・新聞あそび</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 楽しさの中で様々な感覚に触れる</li> <li>* 自分の手で、様々な形を変えられることを楽しみながらイメージを膨らませる</li> <li>* 身近なものを使ってあそぶ</li> </ul>	運動・感覚 認知・行動 人間関係・社会性

活動内容	ねらい	5領域との関連性
・お店屋さんごっこ ・色水あそび ・劇あそび (発表会の取組)	＊ みたてあそびやごっこあそびを通して、イメージする力を育てるとともに、役割をもつことや、やりとりをすることなど、集団で遊ぶことの楽しさを知る	言語・コミュニケーション 認知・行動 人間関係・社会性
・かるた ・すごろく	＊ 楽しい活動の中で、文字への興味をもつ ＊ 役割を持ち、順番を守る、交代するなどのルールを理解して、楽しくあそぶ ＊ 友だちとのやりとりを楽しむ	言語・コミュニケーション 認知・行動 人間関係・社会性
・おにごっこ ・のりものあそび ・ころがしドッジ	＊ しっかりと身体を動かして、戸外での活動を楽しむ ＊ 粗大な遊びの中で、役割を持ったり、ルールを共有したりして楽しむ	運動・感覚 認知・行動 人間関係・社会性
・芋ほり ・やきいも ・落葉ひろい ・夏野菜の栽培	＊ 遊びや行事を通して季節を味わう ＊ 「つながり」のある活動を通して、見通しを持って活動にのぞむ力を育てる ＊ 野菜が育つ過程を通して、少し長い見通しの中で、水やりに取り組み、収穫や調理への期待感を膨らませる	健康・生活 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性

その他、園外療育として、芦田川の河川敷で土手すべりをしたり、福山城や明王院に出掛けてごっこあそびを展開したりします。

＊ 個別指導

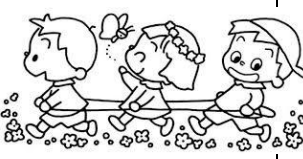
● 親子教室

- ・ 親子で登園し、保護者も療育に参加し、給食も一緒に食べていただきます。
- ・ 発達検査を実施し、子どもの発達を確認しつつ、その理解と課題を共有します。

● 就学指導

- ・ 発達検査(新版K式発達検査2020)を実施して、子どもの発達を確認します。また、その上で子どもへの理解を共有し、就学先について検討します。
- ・ 教育支援委員会の審議に向けて、必要な情報提供と手続き等の確認を行います。

<年間行事予定>

4月	5月	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入園式</li> <li>・ 家庭訪問</li> <li>・ 保護者会総会</li> <li>・ 療育ガイダンス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 春の遠足</li> <li>・ クラス参観日 (クラス懇談)</li> <li>・ 避難訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 就学</li> <li>・ 就学</li> <li>・ 家族参観日(研修会)</li> <li>・ 内科検診、・ 歯科検診</li> </ul>
7月	8月	9月
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ プール開き</li> <li>・ 親子リズム</li> <li>・ お泊り会(年長児)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 夏休み</li> <li>・ お楽しみ会 (卒園児支援)</li> <li>・ プール参観日 (クラス懇談)</li> <li>・ 避難訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保護者研修会</li> <li>・ 前期個人懇談</li> </ul>
10月	11月	12月
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運動会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 秋の遠足</li> <li>・ 消火・通報・避難訓練</li> <li>・ 芋ほり(年長児)</li> <li>・ 焼き芋大会(年長児)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講演会</li> <li>・ おもちつき</li> <li>・ クリスマス会</li> <li>・ 冬休み</li> </ul>
1月	2月	3月
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 初詣(クラスごと)</li> <li>・ 家族参観日 (クラス懇談)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 豆まき</li> <li>・ 避難訓練</li> <li>・ 親子リズム</li> <li>・ 発表会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ お別れ遠足</li> <li>・ 後期個人懇談</li> <li>・ 卒園式</li> <li>・ 終了式</li> <li>・ 春休み</li> </ul>

毎月、身体測定、お誕生日会があります

## ご家族・地域との連携

### <家族支援>

#### \* ご家庭との連携

- ・ 参観日や親子教室、親子行事を通して、保護者にも園生活を共有していただき、子どもさんと楽しく活動することで、親子関係を深めるとともに子どもさんへの理解につなげます。
- ・ 家庭訪問や個人懇談、就学相談や親子教室等の機会に、子どもさんの発達を確認することでその理解を深めつつ、適切な関わりについて考え合います。また、就園先や就学先についての情報提供をしつつ、適切な進路について検討します。
- ・ 家族（きょうだいを含む）の子育てに関する困りごとへの相談をお受けします。
- ・ 発達検査を年1回実施します。子どもさんの発達状況を確認するとともに、個々の年齢や発達課題を考慮した具体的な取り組みについて考え合います。

#### \* クラス懇談・研修会

- ・ 参観日の午後はクラス懇談を開催し、保護者の方同士が交流し、子育てへの不安や悩みを共有したり、情報交換をしたりします。また、子どもさんの姿を発達的に理解するということを学ぶ機会になればと思います。
- ・ ひかり園の療育について、就学に向けて、学齢期の生活についてなど、保護者の方に知っていただきたいことや保護者の方が関心を持っておられることをテーマに学びや情報提供の機会をつくれます。
- ・ 卒園された保護者の方にお話ししていただきます。通園当時の苦労や進路決定の過程、学齢期以降の生活の様子などをお聞きし、少し先の将来への見通しをもって子育てができればと考えています。

### <移行支援>

- ・ 就園または就学先を検討される保護者の方に必要な情報提供を行うとともに、相談に対応します。また、移行先での生活が安定したものになるよう子どもさんの課題や園での取り組みなどについて事前に連携します。
- ・ 療育の入口としての外来相談や外来教室を実施しています。
- ・ 地域の保育施設、児童発達支援事業所、放課後等デイサービスなどの先生方や保健師さんに向けた講演会（研修会）を開催しています。

## <地域支援>

- ・ お子さんが在籍している保育所、こども園、幼稚園に出向いて支援を行います。また、保護者や保育者と連携をはかり、お子さんの発達の特性への理解や配慮について検討し、楽しい園生活を安定的に送ることができるようにします。
- ・ 中核機能強化事業として、地域の保育所等や児童発達支援事業所へのコンサルテーション、スーパーバイズを行います。
- ・ 市の主催する健診事後の療育教室に出向き、心理相談員として保護者の悩みなどに対応し早期療育につなげています。
- ・ 市町との連携や情報交流を行い、市町および地域の関係機関との連絡体制を確保しています（総合支援協議会、福山市児童発達支援事業所連絡協議会など）。

## 職員の質の向上に資する取組

- \* 園主催の講演会・研修会の開催
  - ・ 外部講師をお招きして、障害や発達への理解を深めるための講演会や研修会を開催しています。研修会では事例検討をしたり、それを踏まえたグループワークをしたりして、自身の実践を振り返りつつ、地域の保育者や専門職員との学びを深めます。
- \* 園内研修
  - ・ 地域の専門職の方を講師に招き、音楽療法や運動発達について理論とともに実践や疑似体験を通して学び合います。また、実際の子どもさんの姿を通して疑問や取組の課題を交流し、適切な理解と支援につなげています。
  - ・ 虐待や身体拘束、人権擁護について学びます。また、セルフチェックを行います。
- \* 学習会
  - ・ 療育、発達、障害、保護者支援等に関するテーマで園長が講話し、グループワークで実践を振り返りながら交流することで学びを深めます。
  - ・ 新任職員が担当ケースの事例を報告します。日頃の療育の悩みや取り組みの難しさなどを提起し、職員間で子ども理解と支援のあり方について検討し共有します。
- \* 法人内研修
  - ・ 法人内の他事業所の開催する研修会に参加し、情報と学びを共有します。
  - ・ 中堅職員の実地交流研修を実施し、相互理解を深めつつ技術の向上につなげます。